

在ガボン日本国大使館、国際交流基金提供

## 日本の伝統音楽の夕べ 民謡

2010年11月11日(木)

開演 20時30分

フランス文化センター (CCF)

入場無料



\*\*\* 出演者プロフィール \*\*\*

### 椿 正範 (津軽三味線・唄)



1981年生まれ。祖母の影響で三味線を始め、高校卒業と同時に川崎マサ子、椿真二の両氏に師事、内弟子に入る。2000年より民謡のライブハウスの専属となりプロ活動を開始。2004年津軽三味線全国大会にて優勝。津軽三味線椿流師範を襲名する。現在、テレビ、ラジオ、舞台にて活躍中。

### 根本 麻耶 (津軽三味線・唄)



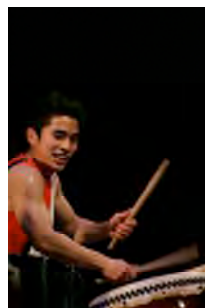
11才より民謡・津軽三味線を習い始める。1995年「少年少女民謡大賞」に優勝、2005年には全国津軽三味線コンクール大阪大会女性の部で優勝し、2007年にCDデビューを果たす。三味線・唄・手踊り・鳴物全てがこなせる数少ない逸材であり、これからの民謡界を担っていく最も注目を浴びる一人。2010年日本民謡音楽・アンサンブルジャパンのメンバーに参加しトルコ共和国で公演を行う。

### 佃 康史 (尺八・笛)



1971年生まれ。17才で父親である「佃一生」に尺八を師事し、古典・本曲を「古屋輝夫」に師事。邦楽のみならずポップスなど異なるジャンルのミュージシャン・グループと共演しながら活動の幅を広げ、海外公演の経験も数多く(10カ国)NHKへの出演の多数。

### 田川 智文 (和太鼓)



1979年生まれ。「鼓童」に在籍した平沼仁一を代表とする和太鼓音楽集団「東京打撃団」のメンバー。形式やスタイルにとらわれない新しい感性で、太鼓の持つ可能性を追求し、アンサンブルの魅力あふれるステージを展開。高い演奏技術に裏打ちされた音楽性と、力強く楽しい舞台を目指し、公演、各種フェスティバル、映画やイベントへの協力・指導など、国内外に活動の場を広げる。

### 仙波 孝之 (パーカッション、バンドリーダー)



10代よりドラムを始め、1998年仙波清彦氏(邦楽囃子方)に師事、邦楽、パーカッションを学ぶ。翌年、仙波率いる「SEMBA SONIC SPEAR」にてプロ・デビュー。ヨーロッパ、アジアツアーに参加。2001年新国立劇場の演劇作品に音楽演奏として参加。02年康明洙(Kang Myung Soo)氏に師事、チャンゴを初めとする韓国打楽器とサムルノリを修得。現在、ドラム、パーカッションなどから、邦楽囃子方、韓国打楽器、芝居音楽演奏家としてボーダレスに活動中。

\*\*\* 演奏曲目 \*\*\*

- 1 波音
- 2 斉太郎節
- 3 秋田音頭
- 4 ホーハイ節
- 5 ソーラン節
- 6 秋田大黒舞
- 7 子守唄 (五木/竹田)
- 8 田原坂
- 9 ドンパン節
- 10 南部俵積歌
- 11 南部茶屋福し
- 12 牛深ハイヤ節

JAPAN FOUNDATION  
国際交流基金

CCF  
SAINT-ISIDORE